



震災に備えた、最先端の「マンション防災」がわかる！

**第3回国連防災世界会議（仙台）にてパブリック・フォーラム**

**『集合住宅と地域コミュニティによる防災減災  
～東日本大震災の実例と提言～』**

**3月15日（日）9:30～12:00 @仙台シルバーセンター**

主催：大和ライフネクスト株式会社

企画運営：Community Crossing Japan、一般社団法人 復興応援団

**【取材のご案内 & 一般参加者募集のお知らせ】**

マンションにおける防災減災の研修事業を展開するプロジェクト「Community Crossing Japan（以下 CCJ）」（代表：荒 昌史、吉高 美帆）は2015年3月15日、仙台にて開催される**第3回国連防災世界会議**（会期：3月14日～18日）において、パブリック・フォーラム『集合住宅と地域コミュニティによる防災減災～東日本大震災の実例と提言～』を開催します（主催：大和ライフネクスト株式会社、共催：株式会社ダイワサービス、企画運営：CCJ、一般社団法人復興応援団）。

国連防災世界会議は、国際的な防災戦略について議論する国連主催の会議です。これまで1994年に横浜、2005年に神戸で開催されてきました。約10年ぶりの開催となる第3回は東日本大震災の被災地である仙台市にて開催され、震災の経験と教訓を国内外へ発信するとともに、国際的な防災の取組指針の策定行われる予定です（<http://www.bosai-sendai.jp/>）。

会期中に開催する当パブリック・フォーラムでは、東日本大震災発災直後から宮城県内の避難所を支援してきた一般社団法人復興応援団とともに、東日本大震災における避難生活の実状や、マンション管理における防災事例発表などを行い、人口の集中する都市でいかに大震災に備えるかを参加者全員で考えます。一般参加者の定員は80名で、大和ライフネクスト社のホームページより申込受付を行います。フォーラム内容の詳細、および各申込方法の詳細は別紙をご覧ください。また、報道関係者各位の取材依頼は下記よりぜひご連絡ください。

< 報道関係者の方のお問い合わせ・取材ご依頼はこちらから >

Community Crossing Japan 事務局(HITOTOWA INC.内) / 担当: 荒

E-mail: [info@hitotowa.jp](mailto:info@hitotowa.jp) / TEL: 090-5349-2955

**第3回 国連防災世界会議(仙台)内 パブリック・フォーラム**  
**『集合住宅と地域コミュニティによる防災減災～東日本大震災の実例と提言～』**

- 日時: 2015年3月15日(日) 9:30～12:00 (※9:15 開場)
- 場所: 仙台市シルバーセンター 第2研修室 (〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院 1-3-2)  
TEL: 022-215-3191
- 主催: 大和ライフネクスト株式会社
- 共催: 株式会社ダイワサービス
- 企画運営: Community Crossing Japan、一般社団法人復興応援団
- 参加費: 無料

■概要: 都市部における人口の約半数が集合住宅に住む中、新しいマンション防災のあり方が問われている。東日本大震災から、我々は何を学ぶべきか。東日本大震災における避難生活の実状や調査結果、また都市部でのマンションコミュニティづくりの成功事例を通じて、今後必要となる「マンション防災」のあり方を参加者とともに考え、国連防災世界会議の場から世界へ提言する。

■プログラム(予定) ※次頁にスピーカー紹介あり

・東日本大震災 避難生活の実態と復興への道筋

「マンション管理会社が語る、震災直後-建物被害と居住者心理」「マンション専門家が語る、復興に向けての管理組合支援とジレンマ」「復興応援団が語る、被災6日目から現地入りした私たちの試練」

・人口密集 - 都市防災の要がマンションとなる事実

「マンションコミュニティが持つ防災・復興への潜在価値の発見」「『自助』『共助』を育む地域防災活動とイベントリーダー養成への取り組み」「マンション防災の間違い 刷り込まれた勘違いが危険なマニュアルを生む」

・マンションを都市防災の拠点に - 地域を巻き込む防災力のあり方(ワークショップ)

「マンションの強みを活かした『地区防災』とは」

■アクセス: ・JR仙台駅から徒歩約8分 ・地下鉄仙台駅・広瀬通駅から徒歩約8分

・花京院シルバーセンター前バス停から徒歩約3分

■地図:



■主な登壇者



・総合司会 吉高美帆（Community Crossing Japan）

環境省の「今後の環境教育・普及啓発の在り方を考える検討チーム」に環境教育の有識者として選任され、企業・地域・学校教育などの検討に参画。東日本大震災後、防災研修を行うCCJを立ち上げる。



・講演者 丸山肇（大和ライフネクスト株式会社 事業開発部長）阪神・淡路大震災では復興に向けた管理組合のアクションプランを作成。東日本大震災ではマンションコミュニティや共助のあり方を研究。共同住宅での共助や防災ノウハウについて講演活動を続けている。



・講演者 佐野哲史（一般社団法人復興応援団 代表）東日本大震災発災直後から宮城県全域の避難所調査と人材・物資のマッチングに取り組む。2011年に復興応援団を創設、1,100人を超えるボランティアをツーリズム形式で被災地に送り出している。



・ゲスト講演者 高橋邦哉氏（マンション管理士）

東日本大震災では、数多くのマンション復旧支援に携わる。マンション管理士として10年。専門家として、マンション居住者の安心・安全、そして、楽しい暮らしのために社・都・仙台にて活動中。

■団体紹介

・Community Crossing Japan (<http://communitycrossing.net/>)

東日本大震災後の2011年9月に生まれた、防災減災研修を行うプロジェクト。「よき避難者」を育成する防災減災研修・ワークショップ、東北スタディツアーなどを実施。またマンションディベロッパー向けの防災コンサルティング、マンション住民向けの防災ワークショップ、マンション理事向けの講演・セミナー等実績多数。

・一般社団法人 復興応援団 (<http://www.fukkou-ouendan.com/>)

2011年8月に設立。復興のための人手を必要とする被災地域に、他地域からボランティアを派遣する試みを開始。気仙沼市、南三陸町等の地域でプロジェクト展開中。ビジョンは、「地元の人を中心とした東北地域の復興を実現する」。

＜ 一般の方の参加申し込み先（※先着80名） ＞

■インターネットの場合■

「大和ライフネクスト」で検索、または右記URLよりアクセス <http://www.daiwalifenext.co.jp/>

■お電話の場合■ **0120-54-4068**（営業時間 9:00-17:40 / 土日祝定休）

＜ 報道関係者の方のお問い合わせ・取材ご依頼はこちらから ＞

Community Crossing Japan 事務局(HITOTOWA INC.内) / 担当: 荒

E-mail: [info@hitotowa.jp](mailto:info@hitotowa.jp) / TEL: **090-5349-2955**